

令和 6 年度の具体的な取組

1. 全国4か所においてマッチングフォーラムを開催
2. 国内肥料資源の利用拡大に向けたシンポジウムを開催
3. 国内肥料資源推進ロゴマークの活用推進
4. 関係事業者間のマッチング支援
5. 全国推進協議会会員の取組を後押しするための情報発信
6. 国内肥料資源の活用事例を収集・整理
7. 関係事業者のリアルタイムな情報を発信
8. 国内肥料資源利用拡大アワードを創設

1. 全国4箇所においてマッチングフォーラムを開催

取組概要

- 肥料原料供給事業者、肥料メーカー、肥料利用者、肥料販売事業者、肥料関係機械メーカー、自治体、JAグループ等幅広い業界の関係者が一堂に会す「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム」を開催。
- マッチングフォーラム当日は、学識経験者等による基調講演や肥料資源別の先行事例の話題提供をはじめ、交流会では肥料サンプルや商品紹介パネル等を展示するなど関係者間の交流の場を提供。

【第2回全体会合(令和5年12月)以降のマッチングフォーラム開催実績】

令和6年 1月31日 第3回：マッチングフォーラム in東北（仙台）
3月 1日 第4回：マッチングフォーラム in東海（名古屋）
9月25日 第5回：マッチングフォーラムin中国四国（広島）
12月 4日 第6回：マッチングフォーラムin北海道（札幌）
令和7年 1月31日 第7回：マッチングフォーラムin東京

本日
開催

- 出展者：全国協議会会員
（肥料利用者、原料供給者、肥料製造業者、農業機械メーカー、関係団体、行政機関等）
- 来場者：一般参加（制限なし）

○ 国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin東北

- 令和6年1月31日（水）に宮城県仙台市 みやぎ産業交流センター（夢メッセみやぎ）本館展示棟 展示ホールCにおいて、「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin東北」を開催。
- 当日の来場者や展示ブース出展者や相談窓口等400名以上の関係者が一堂に会し、基調講演・先行事例の話題提供や交流会を実施。

【基調講演・先行事例の話題提供】

山形大学農学部食料生命環境学科 渡部 徹教授による基調講演のほか、以下、3団体から先進事例の紹介を行った。

（片倉コープアグリ株式会社東北支店、岩手コンポスト株式会社、株式会社東北バイオフードリサイクル）



【交流会の実施】

肥料サンプルや商品紹介パネル等を展示できる個別ブースを42団体が設置し、希望する原料供給者・肥料製造業者・肥料利用者等関係者の交流の場を提供。



○ 国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin東海

- 令和6年3月1日（金）に愛知県名古屋市 名古屋国際会議場 イベントホールにおいて、「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin東海」を開催。
- 当日の来場者や展示ブース出展者や相談窓口等、約350名の関係者が一堂に会し、基調講演・先行事例の話題提供や交流会を実施。

【基調講演・先行事例の話題提供】

農研機構中日本農業研究センター 徳田進一主任研究員による
基調講演のほか、以下、3団体から先進事例の紹介を行った。

（有限会社鈴鹿ポートリー、中日本カプセル株式会社、協同肥料株式会社）

【交流会の実施】

肥料サンプルや商品紹介パネル等を展示できる個別ブースを
42団体が設置し、希望する原料供給者・肥料製造業者・肥料利用
者等関係者の交流の場を提供。

